

2016年6月23日
新日鐵住金株式会社

米国における冷間圧造用鋼線の製造・販売会社の起工式開催について

新日鐵住金株式会社（以下「新日鉄住金」）は、本年1月に米国・インディアナ州に新たに冷間圧造用鋼線の製造・販売会社「NIPPON STEEL & SUMIKIN COLD HEADING WIRE INDIANA INC.（以下「NSCI」）」を設立すると発表いたしました。このたび6月21日に、インディアナ州知事をはじめとした州および市行政関係者、出資関係者、建設関係者をご招待し、起工式を開催いたしました。



冷間圧造用鋼線^(注)の主な用途は自動車用ボルト等であり、線材に二次加工（酸洗・皮膜、伸線、熱処理等）を加えて生産されます。その用途の多くが重要保安部品であることから、材質・寸法精度等の要求品質が極めて高く、これに応えるには線材・二次加工一貫での厳格な品質管理が必要です。新日鉄住金は、北米の自動車市場は今後も安定的な成長が見込めることから、タイ、中国に続き3拠点目となる海外二次加工工場の建設にこのたび北米で着手し、2018年1月の量産開始を目指します。新拠点となるNSCIは39千トンの生産能力を持ち、最大40mmまでの鋼線が製造可能となることに加え、日系自動車・部品メーカーの主要な生産拠点を網羅し、高いデリバリー能力を発揮します。

なお、「NSCI」は、新日鉄住金の棒線事業ブランドSteelLinC®（スティーリンク）の旗印の下、新日鉄住金の強みである高強度ボルト用鋼（MBシリーズ、ADSシリーズ）や工程省略鋼（新軟質線材、冷間鍛造用非調質鋼（NHF®、SUC80D））等をはじめ、鉄の可能性を極限まで追求したハイエンド・高機能商品群「XSTEELIA®」（エクステーリア）メニューを活用し、鋼材と二次加工との組み合わせを最適化すること（「鋼材×工法」）により、お客様の製品価値や生産性向上等に貢献してまいります。

（注）SteelLinC ウェブサイト 冷間圧造用鋼線商品ページ <http://www.nssmc.com/steelinc/case10.html>

【新会社の概要】

- 名 称 : NIPPON STEEL & SUMIKIN COLD HEADING WIRE INDIANA INC. (略称 : NSCI)
所 在 地 : インディアナ州シェルビービル
事業内容 : 冷間圧造用鋼線の製造・販売
資 本 金 : 2,400 万 US\$
出資比率 : 新日鉄住金株式会社 42%、松菱金属工業株式会社 5%、日鉄住金精鋼株式会社 5%、
宮崎精鋼株式会社 5%、株式会社サンユウ 1%、豊田通商株式会社 12%、
日鉄住金物産株式会社 10%、株式会社メタルワン 10%、住友商事株式会社 10%
投資金額 : 約 5,000 万 US\$
投資内容 : 酸洗・皮膜ライン 1 基、伸線機 4 基、熱処理炉 2 基
生産能力 : 39 千トン/年
量産開始 : 2018 年 1 月 (予定)

(お問い合わせ先) 棒線事業部代表 TEL : 03-6867-5512
総務部広報センター TEL : 03-6867-3419

以上